

平成28年度
全国学力・学習状況調査の結果概要



洞爺湖町の子どもたちの 学力の向上を目指して

■問合せ 教育委員会管理課学校教育グループ
☎74-3009

昨年の4月19日に実施されました全国学力・学習状況調査の結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査は、全国の小学6年生と中学3年生を対象に一斉に行われました。

洞爺湖町においても、小学校3校(66名)、中学校2校(54名)の全5校が参加し、学力調査と生活・学習習慣に関する児童・生徒質問調査、学習指導に関する学校質問調査

を行いました。

学力調査の結果(平均正答率)は下記の表のとおりです。併せて学力調査の結果分析や児童・生徒質問調査、学校質問調査の特徴的な内容、さらには洞爺湖町の学力向上対策についてもお知らせします。

町のホームページでは、児童・生徒質問調査、学校質問調査の全てを掲載しています。

学力調査の結果

【小学校】

(単位：%)

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
洞爺湖町	66.1	44.5	63.4	34.3
北海道(公立)	71.0	56.0	75.3	44.5
全国(公立)	72.9	57.8	77.6	47.2

【中学校】

(単位：%)

	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
洞爺湖町	73.8	58.6	55.7	38.0
北海道(公立)	75.1	65.0	61.8	43.3
全国(公立)	75.6	66.5	62.2	44.1

◆表の見方

- 小、中の国語Aと算数A・数学Aの問題(A問題)は、主として「知識」に関する問題で、身に付けなければ後の学習内容に影響を及ぼし、かつ実生活で不可欠な知識・技能を問うものです。
- 小、中の国語Bと算数B・数学Bの問題(B問題)は、主として「活用」に関する問題で、知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力を問うものです。
- 数字は平均正答率で、平均正答率は各平均正答数を設問数で割った値の百分率です。